

第2回 吹田市健都グランドオープンイベント等企画・運営業務
委託事業者選定会議 議事要旨

1 日時

平成31年3月28日（木）10時00分～10時20分

2 場所

吹田市役所 低層棟3階 健康医療部会議室

3 出席者

北大阪健康医療都市推進室長、シティプロモーション推進室長、文化スポーツ推進室長、保健センター所長、土木部次長

4 案件

- (1) 委託候補者等の選定について
- (2) その他

5 議事概要

- (1) 事務局が出席者数の確認（委員5名全員）を行い、要領第5条第2項に定める定足数を満たし、本会議が成立していることを確認した。
- (2) 次第及び各案件について、資料に基づき事務局から説明を行った。
 - ① 外部有識者を含む委員により構成される部会において、3月26日に各提案者からプレゼンテーションを受け、採点を実施。
 - ② 事務局にて採点結果を集計したところ、合計点数が高かった順に、C社、A社、B社となったことを報告。
 - ③ ガイドラインに従い、合計点数の最も高いC社を委託候補者とする、A社を次点者とするを全会一致で確認。
- (3) 各事業者からの提案等について、各委員から以下のとおり意見があった。

【委員】部会委員から、3社の提案について一長一短なところがあり、3社の良い点を持ち寄ればより良いものとなるとの意見があった。また、事業者への質疑応答の中で、内容について変更可能かどうかの質問をし、可能であるとの回答をもらっているところもあるので、契約までに事業者と協議を行い、市民の皆様喜んでいただけるとともに、当初の目的が達成されるような契約となるように、限られた時間の中ではあるが努力をして欲しい。

【委員】A社は、集客性の向上のためにバーガーフェスタやロハスピクニックを提案したのだと思う。

【委員】 A社に対し質問の中でも健康医療との関連性を伺った際に、集客を意識した提案であると理解できた。ケーブルテレビでの集客力についての不安が各委員にあり、C社については、集客について様々な提案があり、期待感があつたところで差が出た。

【委員】 A社は、健都でどうやるかということを考えているのはよく分かったが、C社は健都で健都をPRすることから離れて、違った場所でPRするというのを提案されたところが新しい考え方だった。

【委員】 前回の選定会議でもエキスポシティの光の広場で開催し無関心層を取り込めるような提案があると良いと話していたが、C社にはその意図が伝わったように思う。

【委員】 まずは来てもらい、参加してもらわなければいけない。良いイベントとなるように期待する。

【委員】 まさしく一長一短であり、C社とA社は非常に僅差であった。

【委員】 A社のロハスピクニックも商品等が健康にこだわったもので作られていたりするので健康志向というところはあつたと思うが、その説明がなかったのが惜しかったのではないか。

【委員】 ご当地バーガーフェスタについても、減塩や低カロリーのハンバーガーを出店商品に入れる等の工夫が見られればもう少し点数も上がったのではないか。

【委員】 過去にイベントを実施した経験から集客力への課題に集中し過ぎたせいで、「健康・医療」という趣旨が薄れてしまったのが残念だった。

【委員】 健都のことだからと言って、健都レールサイド公園からだけでなく違う場所からも健都の魅力を発信するというような提案があれば良いという話が前回の選定会議でもあつたと思うが、C社はシンポジウムの大阪市内での開催や、エキスポシティでのイベント開催を提案していた。健都の魅力を健都の地から発信すると同時に、北千里や大阪市内などから発信して、吹田市民以外の方々にも健都の魅力を知っていただくことも良いことだと思うので、C社の提案というのは良かったと思う。

【委員】 場所ありきのイベントではなく、その場所を越えて実施するということで、どれほどの効果があるのか検証は難しいと思うが、次につながるイベントとなるように意識して欲しい。

【委員】 C社の提案でドローン撮影があつた。公園内でのドローン飛行について、許可をとることは不可能であると考える。航空法とは別の問題で難しい。健都室で所有している土地（イノベーションパーク用地、ウェルネス住宅用地）からならドローンを飛ばすことは可能かと思うので、委託事業者と早急に協議のうえ段取りを進める必要があると思う。

【委員】 昨年も公園内でのドローン撮影は許可されなかつた。

【委員】南吹田のオープニング式典では、航空法の許可上ドローンに紐は付けたが飛行させ撮影することができた。すごくいい提案だと思うので実現させるために早く動いた方が良くと思う。

以上